

実施方法：オンライン（オンデマンド型）

授 業 科 目 名	学校経営概説(Introduction to School Management)		
科 目 番 号	9200511	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 AB	曜 時 限	木曜・2 時限
対 象 学 群 ・ 学 類	人文・応理・エシス・教育・心理・障害・知識・社会・国際・資源・情報対象		
担当教員(連絡先)	佐藤 博志(h-sato@human.tsukuba.ac.jp)		
オ フ ィ ス ア ワ ー	随時(メールで事前予約してください)		
授 業 の 到 達 目 標	現代の学校経営に関する基礎的な知識を修得するとともに、地域社会・保護者との協力・連携および学校安全と危機管理を含め、学校経営が直面している今日的な課題について理解する。		
授 業 の 概 要	現代社会における学校教育の意義について、公教育の理念と歴史を踏まえながら幅広い視野で考えることができるように議論を進める。その上で、学校教育をめぐる最新の政策・実践に関する題材をもとに学校の自律性に向けた学校組織・学校経営の在り方を考える。そうした議論を通じて、子どもの成長と安全、教職員の協働、地域社会・保護者・学校の連携、学校の危機管理に関わる基礎的・実践的な力の修得を目指す。		
授 業 計 画	<p>第1回: 学校教育の質保証における学校経営の意義</p> <p>第2回: 日本における学校教育の発展と学校経営</p> <p>第3回: 地方分権・規制緩和の中の学校経営の課題</p> <p>第4回: 教育課程の編成・実施・評価と学校経営</p> <p>第5回: 学校組織の特徴と学校経営の理論</p> <p>第6回: 学校改善と組織文化の変革</p> <p>第7回: 教授組織改革の展開と学校経営</p> <p>第8回: 地域社会・保護者との連携と学校経営</p> <p>第9回: 学校安全と学校の危機管理</p> <p>第10回: 「チーム学校」を踏まえた学校経営の改革課題 試験(課題レポート)</p> <p>(オンデマンドで実施する。講義資料は manaba に、動画は MS-Stream にアップロードする。)</p>		
成 績 評 価 方 法	授業への出席・参加状況は、毎回の小レポート(テキスト等に関連した論述を 400 字程度)の提出をもって確認する。試験の課題レポートの詳細は manaba で指示する。それらを総合的に評価する。		
テ キ ス ト	佐藤博志編著「クリエイティブな教師になろう」学文社、2018 年		
参 考 文 献	<p>浜田博文編著「教育の経営・制度」一藝社、2014年</p> <p>小島弘道編著「全訂版 学校教育の基礎知識」協同出版、2015年</p>		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	テキストを使って学習するとともに、教育に関する新聞記事や本を読み、問題意識を高めてください。		
受 講 学 生 に 望 む こ と	レポートの未提出など、受講態度に問題がある場合、減点するので、注意してください。		
備 考	旧課程の教育基礎学 I および III に対応。		

授 業 科 目 名	学校経営概説(Introduction to School Management)		
科 目 番 号	9200521	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 AB	曜 時 限	火曜・4 時限
対 象 学 群 ・ 学 類	比文・日日・社工・生物・地球・数学・物理・化学・創成・医学・看護・医療・芸術対象		
担当教員(連絡先)	濱田 博文		
オフィスアワー	水曜日 11:00~12:00		
授業の到達目標	現代の学校経営に関する基礎的な知識を修得するとともに、地域社会・保護者との協力・連携および学校安全と危機管理を含め、学校経営が直面している今日的な課題について理解する。		
授業の概要	現代社会における学校教育の意義について、公教育の理念と歴史を踏まえながら幅広い視野で考えることができるように議論を進める。その上で、学校教育をめぐる最新の政策・実践に関する題材をもとに学校の自律性に向けた学校組織・学校経営の在り方を考える。そうした議論を通じて、子どもの成長と安全、教職員の協働、地域社会・保護者・学校の連携、学校の危機管理に関わる基礎的・実践的な力の修得を目指す。		
授 業 計 画	<p>第1回: 学校教育の質保証における学校経営の意義</p> <p>第2回: 日本における学校教育の発展と学校経営</p> <p>第3回: 地方分権・規制緩和の中の学校経営の課題</p> <p>第4回: 教育課程の編成・実施・評価と学校経営</p> <p>第5回: 学校組織の特徴と学校経営の理論</p> <p>第6回: 学校改善と組織文化の変革</p> <p>第7回: 教授組織改革の展開と学校経営</p> <p>第8回: 地域社会・保護者との連携と学校経営</p> <p>第9回: 学校安全と学校の危機管理</p> <p>第10回: 「チーム学校」を踏まえた学校経営の改革課題 試験(課題レポート)</p> <p>(オンデマンドで実施する。講義資料は manaba に、動画は MS-Stream にアップロードする。)</p>		
成績評価方法	授業への出席・参加状況は、毎回の小レポート(動画内容に関連した自由記述を 400 字以内)の提出をもって確認する。試験の課題レポートの詳細は manaba で指示する。それらを総合的に評価する。		
テ キ ス ト	浜田博文編著「学校経営」ミネルヴァ書房、2019 年		
参 考 文 献	<p>浜田博文編著「教育の経営・制度」一藝社、2014年</p> <p>小島弘道編著「全訂版 学校教育の基礎知識」協同出版、2015年</p>		
授業外における学習方法	テキストの各章に挙げられた文献を参考にして自学自習してほしい。		
受講学生に望むこと	小レポートと課題レポートは必ず期限までに提出すること。新聞等で報道される学校教育関連のニュースにも関心を向けて、教育に関する最新動向を捉え、自ら考える姿勢を大切にほしい。		
備 考	旧課程の教育基礎学ⅠおよびⅢに対応。		

実施方法：オンライン（オンデマンド型）

授 業 科 目 名	学校経営概説(Introduction to School Management)		
科 目 番 号	9200531	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 AB	曜 時 限	火曜・4 時限
対 象 学 群 ・ 学 類	体育 1～5 クラス対象		
担 当 教 員 (連 絡 先)	佐藤 博志(h-sato@human.tsukuba.ac.jp)		
オ フ ィ ス ア ワ ー	随時(メールで事前予約してください)		
授 業 の 到 達 目 標	現代の学校経営に関する基礎的な知識を修得するとともに、地域社会・保護者との協力・連携および学校安全と危機管理を含め、学校経営が直面している今日的な課題について理解する。		
授 業 の 概 要	現代社会における学校教育の意義について、公教育の理念と歴史を踏まえながら幅広い視野で考えることができるように議論を進める。その上で、学校教育をめぐる最新の政策・実践に関する題材をもとに学校の自律性に向けた学校組織・学校経営の在り方を考える。そうした議論を通じて、子どもの成長と安全、教職員の協働、地域社会・保護者・学校の連携、学校の危機管理に関わる基礎的・実践的な力の修得を目指す。		
授 業 計 画	<p>第1回: 学校教育の質保証における学校経営の意義</p> <p>第2回: 日本における学校教育の発展と学校経営</p> <p>第3回: 地方分権・規制緩和の中の学校経営の課題</p> <p>第4回: 教育課程の編成・実施・評価と学校経営</p> <p>第5回: 学校組織の特徴と学校経営の理論</p> <p>第6回: 学校改善と組織文化の変革</p> <p>第7回: 教授組織改革の展開と学校経営</p> <p>第8回: 地域社会・保護者との連携と学校経営</p> <p>第9回: 学校安全と学校の危機管理</p> <p>第10回: 「チーム学校」を踏まえた学校経営の改革課題 試験(課題レポート)</p> <p>(オンデマンドで実施する。講義資料は manaba に、動画は MS-Stream にアップロードする。)</p>		
成 績 評 価 方 法	授業への出席・参加状況は、毎回の小レポート(テキスト等に関連した論述を 400 字程度)の提出をもって確認する。試験の課題レポートの詳細は manaba で指示する。それらを総合的に評価する。		
テ キ ス ト	佐藤博志編著「クリエイティブな教師になろう」学文社、2018 年		
参 考 文 献	<p>浜田博文編著「教育の経営・制度」一藝社、2014年</p> <p>小島弘道編著「全訂版 学校教育の基礎知識」協同出版、2015年</p>		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	テキストを使って学習するとともに、教育に関する新聞記事や本を読み、問題意識を高めてください。		
受 講 学 生 に 望 む こ と	レポートの未提出など、受講態度に問題がある場合、減点するので、注意してください。		
備 考	旧課程の教育基礎学 I および III に対応。		

実施方法：オンライン（オンデマンド型）

授 業 科 目 名	学校経営概説(Introduction to School Management)		
科 目 番 号	9200541	授 業 形 態	講義
単 位 数	1 単位	標 準 履 修 年 次	1 年次
実 施 学 期	秋 AB	曜 時 限	木曜・2 時限
対 象 学 群 ・ 学 類	体育 6～10 クラス対象		
担当教員(連絡先)	濱田 博文		
オフィスアワー	水曜日 11:00～12:00		
授業の到達目標	現代の学校経営に関する基礎的な知識を修得するとともに、地域社会・保護者との協力・連携および学校安全と危機管理を含め、学校経営が直面している今日的な課題について理解する。		
授業の概要	現代社会における学校教育の意義について、公教育の理念と歴史を踏まえながら幅広い視野で考えることができるように議論を進める。その上で、学校教育をめぐる最新の政策・実践に関する題材をもとに学校の自律性に向けた学校組織・学校経営の在り方を考える。そうした議論を通じて、子どもの成長と安全、教職員の協働、地域社会・保護者・学校の連携、学校の危機管理に関わる基礎的・実践的な力の修得を目指す。		
授 業 計 画	<p>第1回: 学校教育の質保証における学校経営の意義</p> <p>第2回: 日本における学校教育の発展と学校経営</p> <p>第3回: 地方分権・規制緩和の中の学校経営の課題</p> <p>第4回: 教育課程の編成・実施・評価と学校経営</p> <p>第5回: 学校組織の特徴と学校経営の理論</p> <p>第6回: 学校改善と組織文化の変革</p> <p>第7回: 教授組織改革の展開と学校経営</p> <p>第8回: 地域社会・保護者との連携と学校経営</p> <p>第9回: 学校安全と学校の危機管理</p> <p>第10回: 「チーム学校」を踏まえた学校経営の改革課題 試験(課題レポート)</p> <p>(オンデマンドで実施する。講義資料は manaba に、動画は MS-Stream にアップロードする。)</p>		
成績評価方法	授業への出席・参加状況は、毎回の小レポート(動画内容に関連した自由記述を 400 字以内)の提出をもって確認する。試験の課題レポートの詳細は manaba で指示する。それらを総合的に評価する。		
テ キ ス ト	浜田博文編著「学校経営」ミネルヴァ書房、2019 年		
参 考 文 献	<p>浜田博文編著「教育の経営・制度」一藝社、2014年</p> <p>小島弘道編著「全訂版 学校教育の基礎知識」協同出版、2015年</p>		
授業外における学習方法	テキストの各章に挙げられた文献を参考にして自学自習してほしい。		
受講学生に望むこと	小レポートと課題レポートは必ず期限までに提出すること。新聞等で報道される学校教育関連のニュースにも関心を向けて、教育に関する最新動向を捉え、自ら考える姿勢を大切にしてほしい。		
備 考	旧課程の教育基礎学ⅠおよびⅢに対応。		